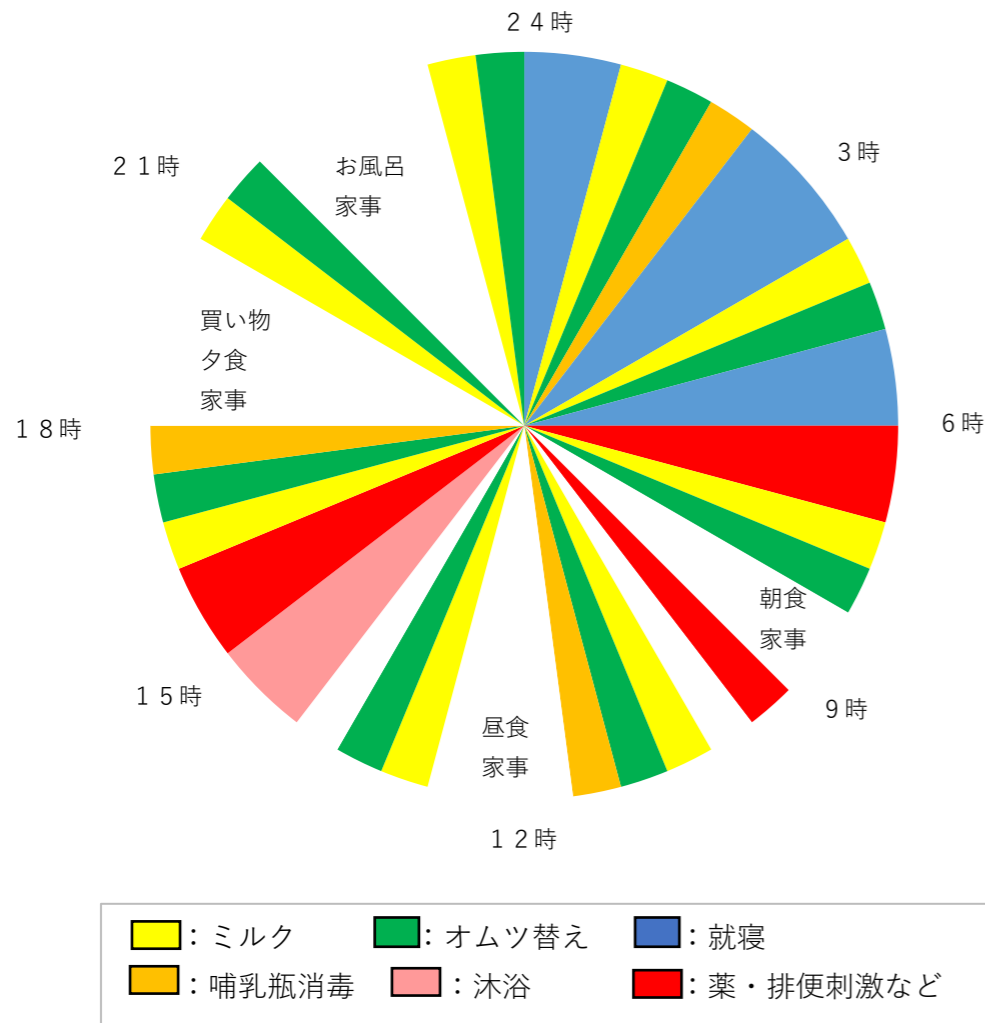


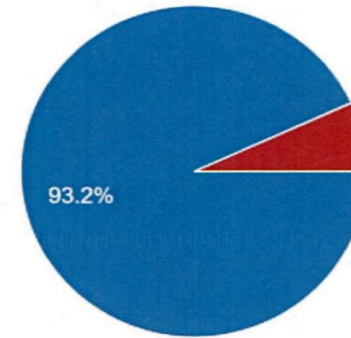
資料① 多胎育児の大変さ (ある一日の様子 田中間き取り)



資料③ 多胎育児の大変さ (「多胎育児のサポートを考える会」のアンケートより ※参照)

気持ちがふさぎ込んだり、落ち込こんだり、子どもに対してネガティブな感情を持ったことはあるか？／あったか？

● ある／あった
● ない／なかった



・近くの保育園に育児補助を頼もうとしたら2人同時は空いていませんとよく断られました。金銭的余裕もなく塞ぎ込みノイローゼ手前にまでなりました。子供を投げってしまったこともあります。
・完全にノイローゼで、後ろ向きなことしか考えられませんでした。毎日、泣いていました。
・多胎児はほんとうに意味がわからないくらい毎日が戦争。気が狂うし死にたくなる。虐待する気持ちも分かっってしまう。援助が必要です。
・ぐっすり寝れる日は1日ありません。その状態で初めての育児しかも2人分の命を守らなければという重圧ののしかかり、気が狂うかと思いました。
・何度、子どもを殺してしまうかも...と思ったことかわかりません。

資料② 岡山市の主な多胎児関連の支援メニュー

事業名	内容	
多胎児訪問指導	『こそだてばけっと』では「希望があれば、ご連絡を」	
産後ケア入院・デイケア補助事業	産後4か月まで	入院：12000円補助、日帰り：4500円補助 『こそだてばけっと』には補助制度の記載なし
シルバー世代産前産後応援事業	産前1か月～ 産後5か月まで	利用料：1時間500円。原則10日前までに予約。 合計30回まで。
ファミリーサポート事業	生後3か月から	利用料：1時間700円(平日)、900円(土日) 登録時に1時間の研修あり。
多胎児サークル	月に一回程度	
保育料支援		
	対象	保育認定
保育料無償化	3歳以上	要
保育料無償化(認可外)	3歳以上	要
無償化対象外施設(市独自)	3歳以上	不要

どのようなサポートがあれば、気持ちが和らぐか

● 家事育児の人手 ※移動支援含む
【1086名・68%】

・子供が乳児の頃は育児家事をサポートしてくれるが家に来て2時間でも寝させてくれたらありがたいの...と思う。
・とにかく人手が足りないので、サポートが欲しいです。
・特に外出が全く出来ませんでした。2年間くらいはほぼ引きこもりだった

● 金銭的援助
【891名・57%】

・無料で一時保育やファミサポの利用ができる回数券などがあるといい人預けると料金が高く、結局1度も利用したことはありません。
・一時保育利用料やおむつの助成などの金銭的な補助

● 子を預ける場所
【831名・52%】

※保育園入園基準の改善、訪問型のベビーシッター含む

・保育園に入園できて、とても楽になりました。育休中は何度も泣きながら、仕事中的夫に「限界。どこか預けるところ探してきて」とメールしていました。私は仕事を持っていたので保育園に入りましたが、専業主婦で多胎児を生んだ場合、幼稚園に入るまで預け先がない状態は親子ともにほんとうに危険だと思います。家事支援より預け先が欲しいです。
・子供から離れて一人になる時間が欲しいが、一時保育で2人同時の枠がない空きはないし低月齢では利用できない。
・家に来てくれる一時保育。

● 同じ立場の人との交流
【681名・43%】

・悩みを吐き出せる場所が欲しい。いっぱいいっぱいになると、その場所を探すことすら出来なかった。時々、産まれた病院で多胎児の会があり、救われた。
・交流会は出席したいけれど、外へ出るまでが物凄い大変なので、出席されてない方がとても沢山いらっしゃると思います。

※時期：2019年9月、10月実施、
手法：WEB調査、
件数：1591件回答、